



平成25年 7月 2日  
国土交通省中部地方整備局  
越美山系砂防事務所

## 土木技術者を目指す岐阜高専の学生が旬な現場を見学

### 1. 内容

将来の土木技術者を目指している岐阜工業高等専門学校 環境都市工学科の5年生40名が、越美山系砂防事務所が現在工事を進めている八草川山腹工事及び大谷川第3砂防堰堤道路工事を見学します。

八草川山腹工事は平成22年1月に揖斐川町坂内川上地先で発生した山腹崩壊地を安定させる工事です。また、大谷川第3砂防堰堤道路工事は砂防堰堤を建設するために必要な工事用道路を設置している工事で、どちらも施工条件が厳しい現場です。また、両工事とも中部地方整備局が「旬な現場」として工事現場の案内を行っています。

今回の見学会は、二つの工事を施工する(株)久保田工務店が企画・開催し、越美山系砂防事務所が共催するものです。



八草川山腹工事



大谷川第3砂防堰堤  
道路工事

### 2. 実施概要

実施日：平成25年7月8日(月)

時間及び実施場所(地図参照)

14:10~15:10 八草川山腹工事(揖斐川町坂内川上地先)

15:20~16:00 大谷川第3砂防堰堤道路工事(揖斐川町坂内広瀬地先)

主催：(株)久保田工務店

共催：国土交通省越美山系砂防事務所

### 3. 解禁指定

解禁指定なし、現地取材可

### 4. 配布先(順不同)

岐阜県政記者クラブ、中日新聞揖斐川通信部・北方通信部、  
岐阜新聞揖斐支局・本巣支局、建通新聞

### 5. その他

- ・小雨決行します。
- ・工事概要(旬な現場の案内)を添付します。
- ・現地駐車場所については、現地係員の指示に従って下さい。

(問い合わせ先)

(株)久保田工務店

越美山系砂防事務所揖斐川砂防出張所

常務取締役

出張所長

久保田智也

岩田 幸雄

TEL 0585-22-2134 (代表)

TEL 0585-22-3526

FAX 0585-22-6626

位置図



- 岐阜県揖斐川上流部の流域ではナンノ谷崩壊・徳山白谷崩壊をはじめ、大規模な崩壊が発生しています。
- また、平成22年1月の融雪崩壊により、八草川へ土砂が流入し、町道が通行不能となる被害が発生しています。
- このため、山腹工※1の整備により、斜面表面の風化・浸食※2・崩壊の拡大を防止し、土砂生産の抑制を図ります。併せて、八草川への新たな土砂流入を抑制し、町道、国道303号、下流集落への被害軽減を図ります。

斜面高所で親綱1本を頼りに山腹工を施工している様子をご覧ください。

※1：山腹工とは斜面に対し、整形・植栽（緑化）や吹付などを行い斜面を安定させる工事です。

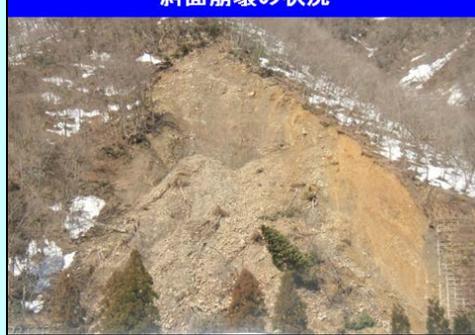
※2：流水・雨水・風などが地表の岩石や土壌を削り取ること。



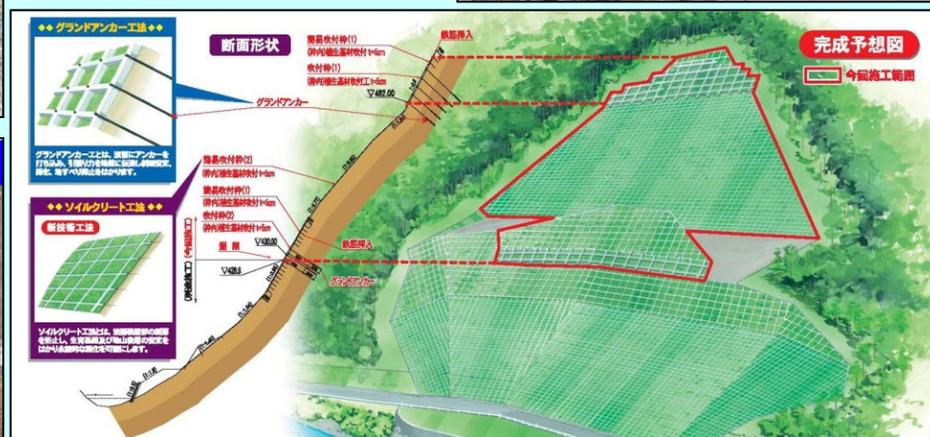
H22年1月14日の融雪崩壊状況



斜面崩壊の状況



山腹工の施工状況 (H25.4現在)



見学架台からの眺め



見学架台へはモノレールで移動

- 大谷川は、横山ダム貯水池上流における土砂流入抑制が望まれる坂内川の大支川です。
- 深層崩壊小流域レベル評価において、比較的危険度の高い流域です。
- 坂内振興事務所の中心地である旧坂内村広瀬地区を二分している箇所であり、地域の拠点集落に流れ込む流域で保全施設が集中しており、早期の完成が望まれています。

「メタルロード工法（立体ラーメンプレハブ栈道、杭式道路）」とは主に山間部の急傾斜面の道路拡幅に適した工法です。（NETIS登録技術 登録番号 QS-980157-V）

平成25年度は、 $45^{\circ}$  ~  $60^{\circ}$  の急斜面で施工しております。



## メタルロード工法の施工手順



ダウングホールハンマ削孔



杭頭ブロック溶接状況



杭頭ブロック溶接状況



鋼管杭建込



杭頭ブロック溶接状況



デッキ敷設完了